

橈骨遠位端骨折の手術を受けられる方へ

	ID:	患者氏名:	受け持ち医師:	受け持ち看護師:	
	入院～手術前日 (/)	手術当日 (/)	1病日 (/)	2病日 (/)	3病日(退院) (/)
目標	・手術の必要性が理解でき、不安なく手術を受けられる。	・手術後の痛みがコントロールでき、手術後の合併症がおこらない。	・痛みのコントロールができ、歩行が安定する。	・日常生活ができる。	・日常生活ができる。
治療・薬剤 処置・検査	・手術に必要な検査を行います。 ・持参薬の確認をします。 ・消毒薬のテストをします。 ・手術前の点滴をします。 ・手術する部位の除毛をします。	・抗生剤の点滴を行います。(1日2回) ・点滴は翌日まで持続します。 ・手術後のレントゲンがあります。 	・抗生剤の点滴を行いません。(1日2回) 	・抗生剤は飲み薬に変わります。 ・診察の結果で退院の許可がでます。 ・創部の消毒を行います。	・抗生剤は飲み薬 ・創部の確認をします。 
活動・安静度	・特に制限はありません。	・手術後は病棟内歩行できます。患肢は三角巾で固定します。	・歩行の安定性を確認します。 ・リハビリと共に肩、肘、手指の運動をします。	・自分でも肩、肘、手指の運動を行なってください。	・肩、肘、手指の運動を続けてください。
食事	・手術前日の21時以降は絶食水です。	・水分、食事は医師の指示より開始されます。	・制限はありません。	・制限はありません。	・制限はありません。
清潔	・シャワー浴できます。	・体を拭きます。	・体を拭きます。	・体を拭きます。	・体を拭きます。 
排泄	・制限はありません。	・手術後は、歩いてトイレに行けます。 	・制限はありません。	・制限はありません。	・制限はありません。
患者・家族への説明 栄養指導 服薬指導	・医師から手術の説明があります。同意書を預かります。 ・必要物品を預かります。	・手術着に着替えます。 ・家族の方は手術中は病棟でお待ちください。 ・リストバンドの確認をします ・手術後は、患肢を挙上します	・患肢の挙上は続けます。	・患肢の挙上を続けます	・退院後の生活、次回受診日について説明します。
リハビリ			・リハビリが開始されます。		